

2024/2025 年度 第 08 回常任委員会 議事要録

日時: 2025 年 04 月 20 日(日) 13:00-14:25

会場: Zoom

出席者(敬称略): 楯, 赤澤, 上村, 和知(以上常任委員), 澤木(以上, 特定(常任)委員)

配布資料: なし

議事:

1. 審議事項

1.1. 会報6月号「討議資料」と会員総会資料の位置づけ

[審議資料なし]

毎年, 会報 6 月号(通称「大会議案書号」)に, 会員総会資料/討議資料「大学図書館をめぐる動き」を掲載している。

しかし, 会員総会資料は別箇に発行されていることも踏まえて, この資料の扱いについて審議した。

その結果, 第 56 回全国大会においては, 以下のとおり扱うこととした。

- 「大学図書館をめぐる動き」の今回の扱い
 - 大学図書館の動向を記録しておくことは重要であるので, 今後も制作を続ける。
 - ただし, 会報 6 月号には掲載せず, 会員総会資料に掲載する。その際も, 討議資料とはしない。原稿依頼は会報 6 月号担当が引き続き行う。
 - 執筆者は常任委員が担ってきたが, 会員に執筆機会を提供すること及び常任委員の絶対数が少なくなってきたこともあり, 全国委員, あるいは広く会員に執筆依頼することも検討する。
 - 今まで無記名記事であったが, 記名記事とする。
 - 記事の執筆範囲が曖昧だったので, 今回から 2024 年度内を対象とする。なお, 内容によっては, 若干の遡りもしくは 2025 年度中の話題も取り扱ってよいこととする。
 - 原稿のめ切りは, 会員総会資料との関係も踏まえ, 2025 年 6 月末とする。
 - 会員総会資料は, 毎年, 会報 12 月号(通称「大会記録号」)に掲載しているのので, 第 56 回全国大会分の「大学図書館をめぐる動き」もそこでも掲出する。
- 「大学図書館をめぐる動き」の次回以降の扱い
 - 執筆範囲を明確に年度で区切ることで, 事前の会員への執筆依頼もしやすくなると考える。
 - この「大学図書館をめぐる動き」を, 特集企画として取り扱うことも検討する。
 - 『図書館雑誌』が 1 月号にレビュー記事的な特集, 11 月号に大学図書館関係の特集を組んでいることも考慮し, 大図研の新年度にあたる, 7 月号に掲載する案も検討する。

以上